



清風

南砺市立上平小学校

学校だより 平成31年4月

上平小学校ホームページ

<http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp/>

令和元年度のスタートに際して

校長 林 秀次

上平小学校は、新入生10名を迎え、全校児童75名で新しい元号である令和元年度のスタートを切りました。ここ一ヶ月、登下校も含め、学校のいろいろな場面で、上級生が下級生に教えながら関わっている姿、上級生が教えてくれることをしっかりと捉えようとする下級生の姿を見ることができました。また、行事や諸活動の際の6年生の動きから、「自分たちでしっかりと進めなくては」という強い思いも感じ、たいへん嬉しく、そして頼もしく思っております。

さて、新しい元号『令和』が始まります。『令和』には、『人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ』という意味が込められています。これは、五箇山地域の人々の歩みに他ならず、また、「ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生きる子供の育成」という本校の教育目標や、「ともに生きている、いつも凛とする、ふるさと愛する」という本校が大切にしたい伝統と大きく重なり合っております。私たちは、地域の皆様、保護者の皆様とのつながりを大切にし、令和の意味を踏まえ、教育目標の下、この五箇山を誇りに思い、また、五箇山のために自分のできることを見つけて実行したいという思いをもつ子供を育てていきたいと考えております。子供たちがそのような思いをもったならば、将来、五箇山の発展のために働いたり、五箇山のよさをどんどん広めていったりする姿につながっていきます。このような子供たちの姿を目指し、教職員一丸となり、日々努力を続けていきますので、保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き、ご協力ご支援のほど、よろしく願いいたします。



高学年として はりきっています！

5年担任 宮田 佳奈



5年生の子供たちは、高学年として下級生を思いやり、よい手本となれるように考えて活動しています。

6年生と一緒に、4年生に運動会の応援の仕方を教えた日のことです。子供たちは6年生に教えてもらったことを生かして、大きな声で手本を見せていました。また、体育の時間で1年生に走り方を教えたときには、「『よーい』で、足と反対の手を出すよ。ほら、こう！」と正しい構え方をやってみせたり、

「アドバイスをするとすぐに上手になってうれしかったです。」と1年生の頑張りを認めたりする姿が見られました。

これからも高学年としてはりきっている子供たちを励まし、頑張りやよさを互いに認め合い、相手のことを考えたよりよい言動ができる集団を目指していきたいと思っております。